

新編水滸畫傳

八編

三

21
875
73



門連 21
號 875
卷 733

新編水滸画傳卷之七拾三

東武 高井蘭山翁 譯編

明治三十八年
十月十日 購求

○軍威と振小李度の神策

宋公明が疎小探を返り奉て云輝縣を治ニテ而と改一城ヲも渡
川已小取ると云。右圖と解く去うせぬと告ぐれば宋の大軍用
が計善と稱賛はされば宋の計も兵とをめて唐唐我が勢と
合せ河小ふを奪せんとして議とらふ。是用が云げ衛州の地は宋孟
門を奪ふ大計あり南の大河ふ隔りおれ上黨小迫るれば城入り
我兵の西ふ玄と伺くは衛州と攻討はふ野小款と受く叶ふまで。
宋は云軍師の事見妙とて知らし軍師の事見妙とて知らし軍師の事
見妙とて知らし軍師の事見妙とて知らし軍師の事見妙とて知らし

新編水滸画傳卷之七拾三

楊端 郭信 孫吉 張翹 方明 沈安 虞之 王吉 石敬
 秦林 莫吉 盛本 赫仁 曹洪 石遜 素英 け面くも武備ふ
 適也。種文忠は己人の副將十六人の勇士と名として。そ方陣踏の軍
 をもたせし。蓋加帳小旗のゆるが。頃日條川の平二城敵ふ破し。今
 又軍軍政書けるよし。望れんば威勢晋寧のあふ使とせし。救
 の兵と求む。方澄と名して。揚端郭信。孫吉張翹。己人のたふ合
 極と出く。友軍と逐へし。け時種文忠自ら。方澄と送し。け軍
 解く。故と逐へ。兼び二城と奪ひ。己の軍と引く。お佐ん。し。
 方澄が。極密の。方澄と侍。後二城と奪ひ。同ぐん。お佐ん。返り
 い。之より。後が。計小中。て。ぬく。敵が。せり。か。及び。さ。み。あ。わ。ぶ。と。し。
 自ら。送る。し。も。お。家。の。軍。兵。と。お。後。小。佐。ん。に。お。送。り。と。出。て。す。ま。ひ。ら。る。

その時、軍中の軍兵を己方城下小旗寄陣と張先敷とわて兵ととを
 けりけり。小旗の書より方澄去し。小馬と出。己人の副將は小
 旗より。方澄の。小旗雲霧と載。方小純麟の甲とま。後小旗
 常事と撃。是。小旗緑靴と。て。又。踏。る。小。あ。じ。も。小。潭。洪。の。陰。と
 提。小。旗。つ。て。云。小。泊。の。原。成。い。ん。と。計。と。ぬ。く。後。城。と。奪。へ。や。宋。陳。の。書
 より。孫。立。大。小。罵。く。云。及。城。く。今。天。兵。の。あ。り。小。河。せ。る。と。わ。つ。つ。敵。軍
 む。ると。云。も。終。る。び。る。と。誰。陰。と。提。へ。く。と。小。向。ひ。方。澄。と。幾。人。と。平
 符。合。あ。り。未。だ。務。負。と。お。い。ま。時。小。軍。の。孫。中。より。張。翹。馬。と。砲。し
 方。澄。が。孫。立。小。旗。ゆ。ぎ。と。入。て。弓。小。差。和。と。搦。孫。立。と。親。て。懸。城。と。放。ぶ
 孫。立。も。く。も。同。く。孫。立。の。攻。め。矢。向。お。む。入。ら。れ。ば。て。夫。も。の。眼。中。小。射。り
 たり。方。澄。孫。立。より。飛。り。鎗。と。提。へ。て。提。も。方。澄。と。戦。ひ。る。孫。立。が。孫。持。



宋朝の
花榮の
蓋の
方瓊の
箭を
落し

るハ彌と負て大ふ刺十歩をうり跪し家不例を死ぶ。張翊孫立と射
 めてさるごとく。口と提馬と飛しく。方慶と初んとおくれ。宋軍
 の中より。秦明振牙棍と舞しと漏く。魏ひけり。これ孫立の本
 陣ふゆくると。搦く。宋んとて。己ふ幸陳ふ返んとせ。方慶馬
 上より。陰とぬく。前後左右と突迫し。方と脱する。と能びいついせん
 と。程を魏ひし。宋の軍中より。神臂が花榮をとりて。大ふ罵
 く。云。賊おいんど。我兄弟の馬と射る。汝又神子。何とん。と。と
 云。おは。ば。ら。と。引く。魏地放て。さ。夫。保。方。慶。が。狗。と。射。て。さ。る。不
 忽ち。落。り。れ。ば。孫。立。立。奇。只。一。突。小。殺。し。け。り。す。程。小。張。翊。ハ。秦。明。と
 戦。く。未。と。十。合。小。お。び。い。ん。と。秦。明。の。力。お。及。び。ん。や。漸。く。小。陰。は。死
 ん。ば。小。陳。の。中。より。郭。修。馬。と。馳。陰。と。挺。く。秦。明。の。後。より。射。り

くる。秦明二人と逢へ。れ。あ。れ。ど。魏。の。時。花。榮。孫。立。を。油。月。の。ど。く
 挽く。張翊が。後。を。魏。の。魏。地。放。ち。れ。ば。さ。夫。保。方。慶。が。狗。と。射。て。さ。る。不
 ま。で。鉄。透。し。る。より。落。て。死。ふ。け。し。郭。修。の。是。と。ん。と。ん。と。同。く
 近。え。ま。い。秦。明。程。由。追。惹。ける。孫。立。の。搦。る。小。宋。陳。と。出。花。榮。宋
 魏。と。同。く。大。ふ。云。と。魏。く。攻。奇。り。れ。ば。小。軍。何。う。の。依。款。へ。揚。端。郭
 修。獲。吉。幸。陳。小。進。同。る。宋。軍。程。追。惹。し。小。忽。ち。小。軍。の。後。小。城
 の。旁。大。小。起。り。魏。文。忠。志。ま。さ。小。馬。と。を。ぬ。安。士。榮。平。玉。麟。お。と。と
 小。大。子の。軍。を。と。引。率。し。小。軍。と。拵。け。り。花。榮。小。田。ね。は。小。兵。と
 合。て。戦。ひ。り。揚。端。郭。修。獲。吉。由。守。せ。し。宋。と。四。方。八。面。より
 攻。り。れ。ば。花。榮。小。四。方。小。款。と。り。け。大。死。と。散。く。と。戦。ひ。ける。時。忽
 ち。東。の。旁。小。城。の。旁。大。小。起。り。小。軍。大。小。乱。と。り。れ。ば。花。榮。何。事。を

新編水滸書傳卷之七拾三

とつんろふ。尤も平右ふまは、おぼろむと飽れ、散るお散るまふ。お
 軍大お散る。安士業、干玉鱗おいふまふと散る。城中小近入、業
 しく城つとちかけり。さし、業の猪お業、城下を推あける。り。
 城上より、楠本砲るぬのどくお下し、業兵近づくと、散る。げ、時、業
 江の大軍、散る。まふ。え、兵と一知お合。大軍、うり、退て、珠お
 以、業の、珠、中小、蕭、儀として、花、業の、軍、功と書せ、あける。村、おら
 一陣の、松、風、起り、砂、石と、痛くぬの、方より、吹、起り。我、軍の、旗、と、動
 しくり。吳、用、うま、び、珠、風と、考る。お、今、夜、必、以、城、を、我、軍と、却、り、せ。
 先、海、必、以、准、法、し、ぬ、平。業、江、が、云、け、珠、風、城、お、為、事、ふ、あ、り、は、と
 て、刈、歌、鵬、鄧、飛、燕、吹、馬、鱗、お、こ、子、の、ま、と、散、り、ぬ、海、の、丸、り、お、權、法
 せ、ぬ。王、英、陳、進、揚、春、李、お、た、と、して、又、こ、子、の、ま、と、散、り、ぬ。右、お、伏

又、魯、智、深、氏、松、中、遠、絶、旭、頂、元、李、亮、お、兵、お、百、人、と、流、へ、て、珠
 中、お、權、法、せ、ぬ。砲、の、お、う、と、号、と、と、音、吹、せ、と、と、音、權、も、己、ふ、ま
 り、られ、ぬ。業、の、い、吳、用、と、陳、中、お、火、と、明、あ、り。兵、と、陣、お、お、合、り、
 せ、程、お、細、文、忠、お、ひ、け、日、の、軍、お、二、人、の、大、お、と、失、ひ。又、軍、兵、と、針、懸、す、る
 小、二、子、猪、人、お、ま、ひ、帳、中、お、愛、へ、ま、り。小、銀、威、お、安、士、業、を、こ、出、極、密、に
 へ、の、お、と、し、られ、ぬ。業、お、思、え、ぬ。ぬ、業、ず、る。お、業、江、お、報、り、お、猪、く、猪、り。
 用、お、思、え、ぬ。ぬ、業、お、報、り、せ、ぬ。必、以、今、日、の、仇、を、復、し、分、を、務、と、ぬ
 げ、細、文、忠、お、云、報、軍、り、向、り。我、お、ま、と、引、て、依、こ、り。干、玉、鱗
 猪、亨、お、報、り、ぬ。小、城、と、お、し、り、ぬ。安、士、業、報、り、極、密、の、自、ら、心、付、
 の、り、業、江、と、橋、お、せ、んと、今、晚、お、ま、ま、と、も、業、江、お、ま、ま、り。夜、四、時
 安、士、業、お、い、は、安、を、為、え、ぬ。右、お、報、り、教、と、は、ぐ、く、ぬ。子、の、軍、と、引、懸、お、城

と如君故と御。或ふ家口の陳前小。喊とけり。彼入けり。小。陳中へ。炮。炮。光。輝。の。ま。ま。と。靜。け。ん。が。安。士。策。計。小。申。じ。と。知。て。大。小。發。る。ま。ま。小。軍。と。退。入。と。す。小。忽。ち。入。炮。天。小。雷。と。大。小。燕。吹。お。回。り。お。小。王。英。ホ。田。村。と。名。喊。と。け。り。切。出。す。陳。中。上。り。の。事。連。ふ。大。物。を。刀。と。ぬ。く。切。出。り。れ。が。小。軍。大。小。敵。や。洗。安。の。武。松。小。切。殺。り。王。吉。の。王。英。小。突。殺。る。宋。ま。の。安。士。策。計。の。教。と。ま。中。小。紅。圖。と。こ。小。虎。く。つ。入。り。る。如。ふ。細。文。忠。曹。法。石。邀。と。同。じ。く。軍。と。け。り。一。方。と。と。切。抜。を。ま。と。ぬ。え。陳。中。小。逃。れ。る。時。細。文。忠。軍。と。針。懸。す。る。小。三。子。姓。人。と。亡。や。洗。安。王。吉。と。ま。ひ。る。邀。の。身。小。童。兒。捕。と。帶。こ。小。命。危。う。う。り。れ。陳。中。小。走。り。長。款。に。時。あ。ら。威。揚。より。使。者。を。告。ぐ。れ。が。細。文。忠。慌。と。し。く。馬。小。走。り。出。使。者。と。呼。ぶ。

陳中。小。逃。れ。けり。時。小。使。者。田。虎。の。令。名。と。續。で。と。近。江。司。天。監。夜。々。天。象。と。ん。る。小。晋。の。地。の。分。せ。小。あ。つ。て。星。星。光。明。之。只。望。く。城。と。も。く。切。り。戦。へ。う。と。と。細。文。忠。得。て。欣。喜。し。又。奏。し。と。云。近。江。の。宋。加。より。宋。ま。の。軍。兵。と。ぬ。て。攻。め。り。小。我。あ。の。の。城。と。奪。取。す。形。の。幾。あ。も。我。々。人。の。大。お。と。失。下。り。お。子。あ。く。救。ひ。の。ま。と。起。し。ま。ぞ。ん。ば。遠。お。け。城。保。ち。が。ぞ。か。ん。使。者。が。我。威。揚。お。返。り。と。ぬ。ば。救。え。と。別。命。人。樞。密。ハ。唯。く。城。と。も。り。と。と。か。ん。ん。が。細。文。忠。偉。で。恩。と。射。し。妻。と。殺。け。使。者。と。管。待。又。軍。と。小。下。知。し。と。強。弓。硬。弩。炮。も。播。木。大。箭。大。罵。と。お。集。め。城。と。も。る。利。名。と。か。り。小。り。る。ま。ね。お。燕。吹。王。英。ホ。の。氣。ね。の。小。軍。と。散。り。小。破。散。り。本。陳。小。同。り。次。の。日。宋。の。へ。近。入。小。命。と。雲。の。揚。と。炸。城。と。攻。る。意。城。と。造。り。め。板。林。沖。索。

超宣黃都思文小一の軍兵と名添東門と攻こめ徐寧秦明韓
 滔彭玘小一軍兵と名添西門と攻こめ只七つと攻ざりぬ城
 中へ救ひの云来る時へ前後ふ敵と交んを志こぬ扱又史進東全
 務弘る鱗小み子の軍兵と名添て城おる正の地お懼伏せぬまこ
 黃佐孫立歐鵬鄧飛小み子の軍兵と名添城の南添林の目お懼
 伏せぬ名威人の救兵おればお方より攻付しむ入花榮王英孫
 孫立孫豹小軍兵二子孫と名添四門小後東し軍半と鱗已
 め事遠絶旭項亮李哀劉唐雷振小お兵二百人と添く花榮お
 とその小軍中の用と連せしむ。その子配定りて毎に。度倍義兵用
 と從ふ城東一里をうりお退て城おし。李雲湯澄とし。雲揚と
 造ししむ。後お林沖おはれぬ飛樓雲揚と城の牆お後し。將健

なる軍兵とし。雲揚お登しめんとき。時忽ち城内小喊の声
 起り。大矢と敵のぞく射おし。これれ東の軍兵お入る射殺する時と
 つらぬ。飛樓雲揚し。燒火東の軍兵傷と殺る者數お。此東の
 城と攻まむ。務ざるとして。度倍義兵用と從ふ南へ。下お出て軍
 兵と從役し。城と攻し。おけり。時花榮。おはれぬ東に。お入ると
 め。つらぬ。あり。これれ。敵お揚端郭公城樓より。是と。して。花榮と揚
 端。干玉鱗お告く。云。本日我二物と射し。おけ。城と。して。入る。兵今
 仇と殺し。おれんと。弓と。引。懸地。放て。ば。花榮。の。弦。音。と。響く。忽ち。方と
 及ぶ。おも。箭。と。石。の。お。握り。お。お。入る。弓。と。射く。彼。矢。と。撞く。揚端
 と。敵。の。懸地。放て。ば。大。矢。を。揚端。が。咽喉。と。射く。忽ち。倒れ。死し
 たり。時。花榮。大。罵。り。云。汝。の。氣。奪。い。ん。ど。我。お。冷。血。と。殺。つ。や。

我意くはくしと死しめんとして再び若し知らば放さんとして一ふ
千王麟と細城樓上の小をさ。忽ち面交のどく。在城樓より死す
りけまらば花葉の美し罵て云はく神若お守の子候と知まらばや
とく。こ小こんとて。知小。宗の。後。後。義。兵。用。お。る。と。子。め。追。ま。り。若
花葉の弓術と賞しけり。兵用が云に足我お花お守と同く。城垣
の要害と知らざと切められ。宗の。花。葉。と。当。先。小。を。め。後。後。義
兵用と共小城と繞つ。要害と又知り。若。陳。中。小。返。り。け。り。時。兵
用の。陳。川。の。傍。に。取。れ。と。信。ぎ。蓋。別。城。中。の。政。程。と。同。小。取。れ。と。云。林。高
城の。兵。民。家。なりしと。細。文。忠。曰。小。垣。と。築。と。城。と。せ。り。と。人。と。城。小。高
の。傍。小。高。と。竹。あり。是。人。等。等。科。場。小。い。う。と。竹。り。られ。兵。用。を。日
宗。に。と。ま。候。と。別。時。近。不。考。と。呼。び。計。と。投。け。又。凌。振。解。政。解。宝

小百人の軍兵と源右衛門天流と推乃し。め計と投け。又。魯。智。源。武。史。
小三百人の軍兵と之。右。金。鼓。と。推。乃。め。計。と。投。け。又。劉。唐。揚。雅。
郁保四股系位小八百人の軍兵と之。計。と。投。け。又。戴。宗。と。東。
西。南。三。面。の。疎。小。堡。集。し。と。号。令。と。傳。へ。め。右。分。機。定。り。兵。隊。於。
令。と。使。用。を。之。と。な。し。ふ。け。り。扱。又。細。文。忠。曰。日。夜。救。の。を。待。も。小。
ら。ん。ん。中。大。小。慶。と。之。等。年。小。令。と。大。本。大。石。と。軍。と。兵。城。
と。也。と。也。と。云。ら。り。

○蓋那城抄智多星が密計

時小忽ち如門の介小喊の声大。小。記。り。金。鼓。所。と。傳。れ。を。注。
文。忠。自。ら。如。門。の。城。樓。小。上。り。何。人。小。喊。の。聲。金。鼓。鼓。く。喧。す。ん。
何。事。の。ま。小。中。と。疑。小。時。忽。ち。城。南。小。城。の。旁。大。小。起。り。り。り。時。鉦。

文忠平王麟ホとして景くお門とまじしめ自ら籠くもの城樓
 小忠く河ひらふ城のつこ止るれ細文忠い入くまて。東軍
 の陣裏と河よお只文鼓のつものけの地光もこび目城樓
 とやく昨府の幕おありしお忽ちあつお砲のつ。大地お雷と入る
 門の邦お城のつあお起り全鼓終くつあつ細文忠入お移る
 と。東軍お奔まして天明お知りけ。日中あつ兵ども四方を圍
 こ。細おあく退さるればお軍者体盡せ。死ふ二支のばあつ。全鼓
 のつあつお起る。細文忠お終て云。東軍兵の升あつ。い
 只城とちて破が針お踏入る。まもつらるお軍平報
 して云。あつの升火と天と焦く。數と知る。砲樓雲揚とつ。城
 垣お辺身りと吉るれば。細文忠。袂穿る。致。秦井と向く。あつ。

北軍の軍すお命く。疑りお火矢と放く。め。お忽ち西門のあつ
 砲あつ山河お雷れ。城樓も又着い初れ。お城中の軍氏も火お落
 こ。案城の思ひおなうりけ。ま。ら。れ。細文忠と始く。城中の兵
 物あつ。夜軍に小怒。つ。行時お備する。お終る。夜も天明お及び
 一。お東軍再びあつ。城と攻む。日細文忠。城樓およく。河あつを
 河く。あち西水の旁より。砲。天お敵く。數百の軍。東軍南
 と。東軍。あ。ま。い。る。東軍の中おも。數千。騎の軍。と。流く
 河。お。は。ま。せ。り。細文忠。と。つ。と。救。え。の。あ。り。し。と。料。り。ら。れ。ば。先
 干。玉。鱗。と。お。救。え。と。迎。る。用。え。と。わ。く。め。け。ま。あ。ま。あ。つ。り
 来る軍。え。い。別。田。虎。の。牙。晋。軍。の。ち。お。田。懸。下。の。猛。れ。圍。城。王
 遠。小。二。万。の。雄。え。と。れ。せ。り。蓋。別。と。救。や。し。し。時。番。軍。の。ま。ま。蓋



雷陣

新編水信書傳卷之七拾三



時遷石秀廟宇被
斬之放火也

新編水信書傳卷之七拾三

十

城と重ぐを奔せしむ城と雖々十作里なりしもの末も
 下と通る時多し砲お害はしが深林の中よりお急の軍さるお出
 りり是列史を本全務弘馬麟貴佐孫立歐鵬鄧元の八将
 時八人の猛將一万の雄去とも年しと教ふ攻立られが晋寧の兵
 二万騎よりとのくも遠くまゝ城を方圍て立られいんぞ東の
 旗を子故せん教ふ攻立られし討つる老數とあはれ大將周翔王
 遠も幸死命と逃し汝殘の軍と年し晋寧へ返りりる。去
 後小干王麟の鍾文忠の命とけし晋寧の兵と逃へん。城と知
 申里より通るるお花葉が遊騎お過りればお軍大お移りし神若
 將軍おなりしと老將と逃退く。干王麟も豫く。花葉の老將と
 たりれば只一戦お及ぶべしと病人と共お城中より退く。花葉の

後小おありし干王麟が兵二十人とせられり。去後お時許る老將と
 豫くお軍の號記あるお後と共し。周小將と干王麟の兵と共し
 城内お及び入むら小南門の辺の小巷小即しお一の古れ村あれを
 花表の款とるるお。高城の古地の村村と書口しるるお。是を敢恭う
 守る明お知りし知りしとく。お人お村の屋べなる。小家の因と付しお
 一人の老人大お向く。在りらるお人として城門の兵と思ひて又お疑
 ば守の御身とるるお。お人として云我ら只今干將軍お後ひ城とぞ
 て戦ひしお後神若將軍お出逃りければ。干將軍も一戦お及ぶべし
 るお。お後お我も又城中お退きりり。お實の勇若お城に況や又
 天を奪ふとてし。百乞汝が賞許し酒あはれ。我もお身と共
 とく懐中より。碎浪紅お。老人お歩へられれば。後老人大お及て

若くは二位の軍官知らるべきや。はげしく城中日く小園に築く。一人も焼香の人をふさぎさふ。兼何の鏡もく。海と雲行らんや。とく。破陣浪をせしけ。時、石秀、陣浪と再び老人ふさぐ。云、你之收め。雲へ。我未あ人日く小園とあつて。皆時も離らん。今夜は処小一宿となほし。あつて。時、石秀、あつて。ち。老人ふさぐ。搦て云、二位の軍官必は我と怪あふふ。あつて。今、源文忠の軍令嚴し。れば。は。二位と。田て。知ま。あ。共。小。飛。と。あ。つ。て。さ。き。れ。ん。が。時。時。時。は。左。右。小。人。あ。れ。と。さ。と。石。秀。小。目。眼。を。れ。ば。石。秀。あ。つ。て。も。綱。力。と。抜。出。し。老人の背後より。只。一。刀。小。さ。を。切。落。し。別。願。つ。と。言。ふ。さ。く。は。時。時。會。と。催。あ。る。若。も。あ。ら。ん。が。時。時。は。別。願。後。よ。お。く。さ。る。ふ。や。地。の。上。ふ。さ。く。の。は。軍。令。と。後。進。と。し。ば。石。秀。と。陣。浪。と。運。び。あ。り。老人の死骸の上。ふ。後。あ。げ。又。廟。の。右。あ。る。

屋上を登り。重し。お。あ。む。の。方。に。た。く。氏。家。に。さ。す。と。時。時。は。石。秀。と。共。小。天。と。重。し。小。橋。を。と。り。も。量。の。光。が。し。又。雲。と。無。し。又。運。ぶ。人の。突。あ。つ。て。え。ら。れ。ば。あ。む。へ。ま。く。ま。と。知。り。又。廟。の。東。北。の。方。に。り。小。園。の。内。に。た。く。土。牆。小。園。に。さ。る。や。地。を。れ。な。れ。ば。さ。く。は。軍。科。場。あ。る。と。知。り。石。秀。と。共。小。河。に。い。つ。つ。さ。る。ふ。や。地。の。上。ふ。さ。く。の。案。と。後。よ。て。一。人。の。身。が。も。た。り。け。る。も。兼。何。の。鏡。も。く。海。と。雲。行らんや。とく。破陣浪をせしけ。時、石秀、陣浪と再び老人ふさぐ。云、你之收め。雲へ。我未あ人日く小園とあつて。皆時も離らん。今夜は処小一宿となほし。あつて。時、石秀、あつて。ち。老人ふさぐ。搦て云、二位の軍官必は我と怪あふふ。あつて。今、源文忠の軍令嚴し。れば。は。二位と。田て。知ま。あ。共。小。飛。と。あ。つ。て。さ。き。れ。ん。が。時。時。時。は。左。右。小。人。あ。れ。と。さ。と。石。秀。小。目。眼。を。れ。ば。石。秀。あ。つ。て。も。綱。力。と。抜。出。し。老人の背後より。只。一。刀。小。さ。を。切。落。し。別。願。つ。と。言。ふ。さ。く。は。時。時。會。と。催。あ。る。若。も。あ。ら。ん。が。時。時。は。別。願。後。よ。お。く。さ。る。ふ。や。地。の。上。ふ。さ。く。の。は。軍。令。と。後。進。と。し。ば。石。秀。と。陣。浪。と。運。び。あ。り。老人の死骸の上。ふ。後。あ。げ。又。廟。の。右。あ。る。

何れも。子らも。お軍の號紀ある。衣被と脱。西面の方へ。退さるる。云
 ね。不經文忠の。料傷。火起ると。いふ。大は。後と。あふ。軍士と。引
 く。火と。救えんと。此の。城。外。の。あ。の。城。内。火。起ると。いふ。時。は。石。夷
 が。四。無。なる。こと。と。知。軍。の。是。用。の。解。放。解。軍。と。共。小。城。南。小。あり。秦
 明。として。死。樓。と。城。地。の。低。さ。知。小。海。さ。し。む。付。是。用。の。解。放。見
 ず。小。人。中。と。い。城。中。の。賊。入。數。万。の。軍。小。利。と。是。の。料。々。小。英。軍。と
 夫。の。一。時。付。す。ん。は。又。亦。亦。の。時。と。付。ん。は。亦。亦。亦。と。さ。る。れ。は。
 解。放。解。軍。玉。律。と。令。と。然。く。あ。ん。の。樓。小。お。上。り。大。小。城。と。作。く。城。地
 小。攻。上。り。力。と。揮。く。敵。と。教。く。小。切。立。ま。す。城。上。の。軍。士。大。小。あ。り。て。右。城。樓
 と。近。り。の。諸。軍。の。あ。ん。城。上。小。攻。上。り。と。い。て。遂。と。城。入。邊。り。け。る。小。子
 ら。も。解。放。小。付。を。是。に。引。く。首。と。ぞ。か。か。る。は。時。宋。軍。湖。の。と。い。城。地。小。攻

上。る。解。放。解。軍。の。あ。ん。城。内。小。攻。り。大。小。あ。り。て。云。我。小。敵。上。る。城。の
 ら。の。右。内。院。と。あ。す。と。亦。と。と。然。く。さ。る。小。の。敵。秦。并。陰。と。城。切。止
 ら。ん。は。解。放。解。軍。の。小。付。と。城。入。と。の。あ。あ。合。あ。る。も。の。敵。秦。并。と。付
 む。り。の。時。宋。軍。の。兵。刻。城。門。と。奪。ひ。吊。橋。と。放。り。ん。は。城。外。の
 宋。軍。林。冲。徐。寧。韓。滔。吾。兵。と。然。く。亦。と。り。攻。入。邊。小。安。士。榮。と。付。け
 星。叔。又。秦。明。董。平。敵。死。い。る。門。う。切。入。莫。去。赫。な。曹。洪。と。あ。り。て。時。北
 兵。付。く。老。數。と。あ。る。屍。ハ。横。く。と。さ。り。血。の。流。き。と。海。の。に。し。さ
 け。は。經。文。忠。の。已。小。城。の。奪。と。さ。る。と。い。て。干。王。繡。郭。俊。李。盛。宋。英。と。い
 く。二。百。餘。騎。と。一。千。餘。人。の。門。の。邊。に。出。ると。然。く。あ。り。け。る。小。亦。と。二。二
 里。と。あ。り。て。小。亦。の。城。の。あ。り。て。亦。起。り。た。小。黑。龍。周。泰。邊。の。右。小。花。相。為
 魯。智。深。の。右。數。子。の。軍。と。然。く。亦。の。攻。り。け。る。亦。夜。小。鬼。神。と。さ

と行く時小舟に云我危身の力小依く。お家の為小三ヶ所の
 城と奪ひ込し。又此新軍を遣く執事するも。城小人生の大
 者なり。兵是公孫瓚呼延灼と名く。小軍の次於東彼ホハ入
 の介は東を常急い渡川の城とあり。史を務弘い平の城と
 あり故く十六人の兄弟は屋あうると法念こと。二提の洋酒
 と軍年小持し。衛初渡川も平の二ヶ所小せし。元且と度度し
 りの提軍の教と名く。時兼と明二百餘人の軍年小名は貴物と
 名り。これい夜彼二ヶ所へ送り。使者送り本く告る。法
 次於皆急なり。故く羊酒と名飲し。小之海の恩と謝せりと
 告り。宋は小収ひは消息と名。對敵も小務まりとも。然
 次於と何く。完備と暢飲せり。これい。翌日。立春の節なれど

各東郡小出く春と名。平と名。右妻と名。けり。夜子の
 初より。東州の風起く。法皇。晴く大雪。地小凍。後とこと。天人。たり。
 小従へる。柳絮と名。水と名。思ひ。小籠る。積も。の。案。天。が。特
 と。威。ば。さ。し。が。次。の。日。子。朝。風。吹。已。小。集。く。雪。と。名。一。つ。ろ。小。地。文
 畢。蕭。蕭。風。人。小。向。く。云。折。け。雪。小。多。く。の。名。目。あり。法。皇。小。侍。り。せ。せ
 中。へ。一。先。序。子。侍。と。名。呼。兒。と。名。け。三。片。小。連。る。と。名。づ。け。三。片
 小。連。る。と。名。づ。け。四。片。小。連。る。と。名。づ。け。五。片。小。連。る。と。名。づ。け。六。片
 雜。片。と。名。づ。け。六。片。小。連。る。と。名。づ。け。七。片。小。連。る。と。名。づ。け。八。片
 結。り。と。名。づ。け。九。片。小。連。る。と。名。づ。け。十。片。小。連。る。と。名。づ。け。十一。片
 十二。片。小。連。る。と。名。づ。け。十三。片。小。連。る。と。名。づ。け。十四。片。小。連。る。と。名。づ。け。十五。片
 十六。片。小。連。る。と。名。づ。け。十七。片。小。連。る。と。名。づ。け。十八。片。小。連。る。と。名。づ。け。十九。片
 二十。片。小。連。る。と。名。づ。け。二十一。片。小。連。る。と。名。づ。け。二十二。片。小。連。る。と。名。づ。け。二十三。片
 二十四。片。小。連。る。と。名。づ。け。二十五。片。小。連。る。と。名。づ。け。二十六。片。小。連。る。と。名。づ。け。二十七。片
 二十八。片。小。連。る。と。名。づ。け。二十九。片。小。連。る。と。名。づ。け。三十。片。小。連。る。と。名。づ。け。三十一。片
 三十二。片。小。連。る。と。名。づ。け。三十三。片。小。連。る。と。名。づ。け。三十四。片。小。連。る。と。名。づ。け。三十五。片
 三十六。片。小。連。る。と。名。づ。け。三十七。片。小。連。る。と。名。づ。け。三十八。片。小。連。る。と。名。づ。け。三十九。片
 四十。片。小。連。る。と。名。づ。け。四十一。片。小。連。る。と。名。づ。け。四十二。片。小。連。る。と。名。づ。け。四十三。片
 四十四。片。小。連。る。と。名。づ。け。四十五。片。小。連。る。と。名。づ。け。四十六。片。小。連。る。と。名。づ。け。四十七。片
 四十八。片。小。連。る。と。名。づ。け。四十九。片。小。連。る。と。名。づ。け。五十。片。小。連。る。と。名。づ。け。五十一。片
 五十二。片。小。連。る。と。名。づ。け。五十三。片。小。連。る。と。名。づ。け。五十四。片。小。連。る。と。名。づ。け。五十五。片
 五十六。片。小。連。る。と。名。づ。け。五十七。片。小。連。る。と。名。づ。け。五十八。片。小。連。る。と。名。づ。け。五十九。片
 六十。片。小。連。る。と。名。づ。け。六十一。片。小。連。る。と。名。づ。け。六十二。片。小。連。る。と。名。づ。け。六十三。片
 六十四。片。小。連。る。と。名。づ。け。六十五。片。小。連。る。と。名。づ。け。六十六。片。小。連。る。と。名。づ。け。六十七。片
 六十八。片。小。連。る。と。名。づ。け。六十九。片。小。連。る。と。名。づ。け。七十。片。小。連。る。と。名。づ。け。七十一。片
 七十二。片。小。連。る。と。名。づ。け。七十三。片。小。連。る。と。名。づ。け。七十四。片。小。連。る。と。名。づ。け。七十五。片
 七十六。片。小。連。る。と。名。づ。け。七十七。片。小。連。る。と。名。づ。け。七十八。片。小。連。る。と。名。づ。け。七十九。片
 八十。片。小。連。る。と。名。づ。け。八十一。片。小。連。る。と。名。づ。け。八十二。片。小。連。る。と。名。づ。け。八十三。片
 八十四。片。小。連。る。と。名。づ。け。八十五。片。小。連。る。と。名。づ。け。八十六。片。小。連。る。と。名。づ。け。八十七。片
 八十八。片。小。連。る。と。名。づ。け。八十九。片。小。連。る。と。名。づ。け。九十。片。小。連。る。と。名。づ。け。九十一。片
 九十二。片。小。連。る。と。名。づ。け。九十三。片。小。連。る。と。名。づ。け。九十四。片。小。連。る。と。名。づ。け。九十五。片
 九十六。片。小。連。る。と。名。づ。け。九十七。片。小。連。る。と。名。づ。け。九十八。片。小。連。る。と。名。づ。け。九十九。片
 百。片。小。連。る。と。名。づ。け。

新編水滸畫傳卷之七拾三

十五

雪と清けらるる。軍とて六ヶ行なり。大考ふ事。妙く風の
云ふ遠くを或どり。け時を或る。右立寄て是と。今も
鼻も荒る。わらべ。一凍の熱気や。雪はた。清く。わらべ。人々
みまひ。川。あまも。立寄て。何事や。んと。なる。ふ。人。夢。て。云。唯。今
葉初が。受。と。持。あり。し。雪。事。違。が。無。息。と。消。る。と。あ。ら。と。何。り。け
れ。は。雪。の。ゆ。又。大。笑。ひ。し。る。能。以。然。と。事。一。宜。春。園。小。詩。く。美
歌。せり

○李達は小天地を閉じ
抑此宜春園と云へ。蓋州城東の系地。あて。捨。栢。梅。松。涼。く。茂。り
肉。小。而。香。亭。あり。今日。定。は。は。亭。小。宴。と。没。け。人。と。酒。と。酌
雪。と。貴。し。燭。と。照。く。夜。喜。も。是。江。碑。中。小。獨。然。と。昔。日。の。難。若

と追懐し。初らるる人。小向く。云。我。わ。り。と。鄆。城。縣。の。小。吏。あり。し。が
大罪を犯し。已。小。刑。小。行。る。と。る。能。身。の。力。と。以。て。亭。記。今。事。と。ゆ
り。今。玉。家の。名。と。成。て。ふ。小。宗。耀。と。名。あり。昔。日。の。こ。と。と。い。へ。ば。ま。ふ
夏の。ど。し。と。潜。然。と。て。海。と。流。し。れ。ば。戴。宗。元。宗。も。共。ふ。古。藩
の。こ。と。と。い。ひ。出。し。く。吾。涙。と。流。し。け。る。け。時。李。達。の。弟。の。名。に。あ。て
く。受。て。在。る。ら。む。む。し。く。大。小。國。党。が。年。上。小。依。り。暇。り。自。ら
門。外。と。り。ふ。今。を。信。積。し。客。勿。ら。清。美。る。れ。ば。大。小。疑。ひ。宜。春。園
と。名。く。二。三。里。と。て。城。市。小。あり。又。東。面。と。る。は。數。里。と。過。つ。る。ふ。お。お
る。山。ま。さ。く。溪。水。左。右。不。流。ま。さ。と。後。系。の。地。あ。れ。ば。山。小。雪。つ。く。遊。ば
んと。て。已。ふ。山。お。お。り。し。ふ。忽。ち。一。人。の。老。士。あり。臨。小。折。角。巾。と。戴
る。小。お。お。黄。袍。と。名。一。板。の。名。より。走。り。お。お。つ。て。云。お。お。手。お。遊。坂



宋江諸將
雪賞
夜宴

見んとあつた。先け山とさるる得た。起ありと告ぐれば。李逵が去秀士
 け山と何とや。言々天地と名く。遊放せよ。又け起ふ。ゆりた
 まへ再びおまてんと。約しければ。李逵の秀士お別れ。さよふ山頂ふ
 見んと。曰ふ。里の傍とさるれば。傍ふ大ある。社院あり。社中大ふ用し
 うり。せんが。塔の目より。何々々。お數十人の大男。名もふ。徐持とあり。
 家をも。お屏け。びび一人の大漢。子罵て云。老牛。子罵く。女児と。殺ふ
 ちく。妻と。かりせよ。強う。時の。汝が。命と。物人。お多。い。ん。が。汝が。お残。び
 殺んと。散り。罵り。つら。ん。ば。李逵。大。お怒。り。お。く。門。の。間。ふ。飛。入。大。お。喝。し
 く。云。是。ある。深。皮。い。え。ん。ど。休。人の。娘。と。奪。んと。す。う。や。危。人。罵。て。云。我。ら。休
 人の。娘。と。お。り。ふ。何。ぞ。汝。が。敬。管。ふ。休。人。や。と。い。は。李。逵。大。お。怒。り。火。の。熾
 う。と。く。板。斧。と。揮。て。七。八。人。と。破。倒。し。け。れ。お。大。漢。と。付。んと。飛。う。る。ふ

軍も。迹。失。つ。れ。ば。突。の。目。お。走。入。る。時。緊。く。門。と。閉。り。れ。ば。一。柳。お。喝
 倒し。妻。お。取。り。ふ。白。髪。の。老。人。婆。々。と。泣。き。居。り。し。が。李。逵。の
 来る。と。ら。ん。て。大。お。怒。り。と。迹。人。と。は。李。逵。大。お。喝。つ。く。云。お。人。怒。り。く。と
 あ。れ。我。汝。の。不。平。と。い。ん。ふ。お。母。は。彼。流。皮。と。追。ひ。追。ん。ぬ。今。見。人
 い。ら。ん。く。破。折。し。ら。い。汝。必。じ。安。堵。す。べ。し。と。老。人。と。い。く。え。せ。し。む。る
 お。老。人。戦。く。立。寄。り。李。逵。が。多。く。人。と。教。は。し。と。ん。く。大。お。怒。り。と。叫。んで
 云。お。今。多。く。の。死。人。と。教。は。し。と。ん。せ。官。府。お。取。ら。ば。必。じ。違。累。お。あ。い
 ん。是。と。い。ん。が。お。人。や。李。逵。笑。て。云。汝。我。と。知。り。や。我。は。是。梁。山。泊。の。黒
 旋。風。李。逵。と。云。と。の。之。取。お。今。哥。々。弟。云。明。と。い。は。く。勅。命。と。教。は
 因。虎。と。征。伐。と。今。日。南。代。城。中。お。在。て。酒。と。飲。獨。遊。ん。ぐ。け。地。お。お
 る。汝。も。彼。流。皮。せ。た。う。の。ど。く。我。れ。と。あ。れ。何。ぞ。あ。ん。ど。と。見。人。お。お

人教はかきとてあつて人必に安堵すしとて老人大に喜ひ
 涙と指ひて事達と嬉しくよと座小坐せしめ酒と知しる事達さ
 小舞已に散盃と飲けり時程種くの魚を肉乾英者と並べ酒と
 副一の老婢一人の女児と終し事達と初小舞りしれば事達
 女児とえり小二八ぢりの佳人之老婢事達と終しと云お軍の
 英雄とゆく我始の命と救ひしめ織小舞生の父母小舞の
 醒酒と場ひしる十んが女児とあつて人何とぞ小星となすのい
 ても若はまお我一家の大幸と云らんが事達と蹴り上り大
 小舞と云然堂汝の鳥娘と求人お小成人と殺人や間柄と三女と
 ことなれとて只一柳小早子と湯割し門前小舞の如きと云里と
 ざる小舞おの大漢子も小朴刀と紅まの如大舞小罵と云是誠必

変るこあつていんど我多くの足身と殺せしめ我彼女児と求る小
 汝はと小おんやとて朴刀と挿へて我れが事達又大お怒り。芥
 と痛くして獄へと二十餘命何ぞ事達が英雄お及んや朴刀と
 てまじしる事達も逃げしめおく一つの林とさるれば彼大漢子の
 行く途まらんが分知れぬおりりし時事達も四方と見る小おら
 一つの屋敷あり。殿中より大おうとて事達必とあれとあつたと
 舞りしるが事達既と仰ぐ。又殿と屋む昔日常江とほぐ。胡え
 せし文徳殿こられい大お登とて芥と花と地小俯伏ししる。朱
 と捲上りり小天子違ふ上殿お市屋あり。文武百官たお小列あり。事
 時事達おお向くおとさ。こといおとて中おおへ。おやれ
 今一おおおと夫しとて又おせんとせ。如小天子問く。宣

くは只今何の為小崩人と教ぢや。李達奏して云は、彼城人未だ家
 の女児と奪んと、此れ小依く、老牛懸じと、小思ひ、ど彼城
 人と教へ、いんと天子大い小敵威、さして、元好喜と、浮く、人の難若
 と、救ふ、この小義勇のま、今汝と封じ、使敵將軍と、ケレ、むじと。
 勅命あり、ぬ、李達大い、飲ひ、思つ、天子かくの、ぞ、明白、勅、
 日入と、飲、小一天の、思、うと、敵下、に、坐し、物、する、と、數、ふ、及、び、敵
 上、と、ん、う、小、蔡、京、重、費、揚、戩、を、使、を、こ、出、奏、し、と、云、只、今、宋、に、數
 万の、ま、と、致、し、田、虎、と、任、伐、を、ふ、む、り、只、終、つ、と、も、飲、案、し、と、ふ
 任、伐、士、を、宋、も、あ、い、伏、を、降、下、禁、と、罷、お、ひ、ひ、ま、ぐ、と、奏、し
 くれ、が、傍、より、李、達、を、安、く、大、お、怒、り、を、明、業、火、と、標、を、も、使、
 双、の、奇、と、知、く、遊、と、上、り、お、く、田、人の、首、と、刺、く、大、喜、お、う、小、叶、と、云、は、

帝、く、彼、城、長、の、云、を、受、め、入、と、あ、つ、れ、哥、々、宋、公、明、ハ、早、も、こ
 ぐ、和、の、城、と、奪、ぬ、現、小、今、蓋、別、小、中、し、一、節、月、小、云、と、を、ん、と、は、べ、り
 ん、ど、城、長、く、は、漢、云、と、あ、い、と、罵、り、を、れ、が、侍、女、或、の、百、友、李、達、ハ、
 田、人の、大、臣、と、教、は、と、ん、く、名、李、達、と、提、ん、と、立、奏、を、ば、李、達、ハ、
 と、揮、上、大、お、怒、つ、く、云、汝、ハ、お、我、小、近、づ、く、あ、つ、が、彼、に、人、の、城、長、と
 呼、ぶ、は、汝、ハ、お、我、小、提、ん、と、云、れ、を、勢、ひ、小、准、あ、つ、を、付、若、も、な
 り、り、り、李、達、大、お、怒、と、云、使、當、く、今日、己、小、使、宋、田、人の、城、將、と、教
 して、李、達、知、と、ば、擡、くる、小、使、り、り、お、く、は、却、と、哥、々、宋、公、明、小、報、
 知、り、ぬ、と、大、踏、お、よ、ん、と、笑、殿、と、雜、は、公、和、の、山、下、小、お、り、れ、が、
 秀、士、走、り、出、度、ハ、同、く、云、我、將、今、日、の、遊、び、果、し、り、し、や、首、を、白、ま、
 小、秀、士、の、云、小、遠、く、と、案、に、我、彼、田、人の、城、と、教、し、ん、べ、け、上、の

某といはれしと云ふれば、秀士收めて、彼處に我れを治し、此のふくむる
 なるが、將軍らの大義なるをえして、一ツ必要緊の所あり、今某を縛らば
 不田荒と征伐し、もろんとあふむる多ふ十字の要訣あり、將軍教へせし
 らん、軍士能く、宋先傳お供への人しと、則ち李達お向く念めて、要
 要田荒族須、諸瓊矢鏃と數十遍と念い、るれば、李達由又秀士
 の云はる理ありとこそ又念はずと、數回中お向くと、思ひけり、
 時秀士微く笑ひ、又告げら、那裏の林の中お一人の老婆あり、
 軍のおくゆくと、是と為のの人と云うと思へ、忽ち跡おれに、矢
 おりり、李達お不思議の事と思へ、せ、之を、秀士之言お、林の中
 まで、李達立ちあて、は、と、い、れ、ば、我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、

我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、
 我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、
 我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、
 我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、
 我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、
 我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、
 我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、
 我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、
 我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、
 我、老、母、と、い、ふ、大、お、叶、で、云、老、母、を、

